

平成28年度

京都大学

特色入試選抜要項



7

出願資格、出願要件、提出書類、 大学入試センター試験利用教科・科目名、 選抜方法及び基準

【総合人間学部】

出 願 資 格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成26年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者								
出 願 要 件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学総合人間学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の評定平均値4.3以上の者 3. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者								
提 出 書 類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書								
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理・政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2、又は物理、化学、生物、地学から2 ※2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※3								
選抜方法及び基準	提出書類、能力測定考査、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの設計書により選考を行い、上位50名を上限として合格者を決定します。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、能力測定考査(文系総合問題、理系総合問題)を行い、その成績、及び大学入試センター試験の成績により最終選考を行います。 能力測定考査においては、文系総合問題では広く文化・科学・思想・社会などから出題し、長文の読解力や文章力を検査します。理系総合問題では数Ⅲを含み、数理的思考力や論理的思考力を検査します。 能力測定考査の配点は、次のとおりとします。								
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>文系総合問題</th> <th>理系総合問題</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	文系総合問題	理系総合問題	合 計	配 点	100	100	200
試験の区分	文系総合問題	理系総合問題	合 計						
配 点	100	100	200						
	大学入試センター試験においては基礎学力を問い、その得点の合計が800点満点中85%以上であることを求めます。								

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目を選択した場合、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※3 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【文学部】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成26年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学文学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、大学入試センター試験の成績、論文試験、学びの設計書に関連する論述試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は大学入試センター試験の得点の合計が900点満点中760点以上の者を合格者とします。ただし、該当者が多数にのぼる場合には、成績上位の30名程度を合格者とします。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、①「学びの設計書」に関連する論述試験及び提出書類、②論文試験、についてA～Cの3段階評価を行い、①及び②の両方がAの者を合格者とします。

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【教育学部】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成26年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学教育学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の評定平均値4.3以上の者 3. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学びの報告書 3. 学びの設計書								
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【地歴・公民】 及び【理科】 については、次のどちらかを選択する。 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 及び 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※2 及び 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※3								
選抜方法及び基準	提出書類、課題及び口頭試問によるパフォーマンス評価の成績、並びに大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。なお、パフォーマンス評価とは、知識やスキルを活用・応用・総合する力をみるために、学習の成果物やそれに関わる活動を評価する方法です。 第1次選考は、調査書、学びの報告書、及び学びの設計書により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、課題と口頭試問により選考を行います。 ・課題では、読解力、論理的・批判的思考力、問題解決能力などについて評価します。 ・口頭試問では、探究力と洞察力、コミュニケーション能力などについて評価します。 第2次選考における配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>課題</th> <th>口頭試問</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入試センター試験の得点の合計が900点満点中80%以上の者を合格者とします。</p>	試験の区分	課題	口頭試問	合計	配点	100	100	200
試験の区分	課題	口頭試問	合計						
配点	100	100	200						

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※3 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【法学部】

出願資格	<p>次のいずれかに該当することが必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（平成28年3月31日までに修了見込みの者を含む。） 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在学教育施設の当該課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者 6. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号—大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の認定—） 7. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定（大検）に合格した者及び平成28年3月31日までに合格見込みの者で、平成28年3月31日までに18歳に達するもの 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したと同等以上の学力があると認められた者で、平成28年3月31日までに18歳に達するもの 																						
出願要件	平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験した者																						
提出書類	調査書（全体の評定平均値に基づいて、学科・コースごとの志願者の学年における順位を示してください。）																						
大学入試センター試験利用教科・科目名	<p>【国語】国語</p> <p>【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 （世界史B、日本史Bのうち少なくとも1科目を選択すること。）</p> <p>【数学】「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」</p> <p>【理科】物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1</p> <p>【外国語】英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2</p>																						
選抜方法及び基準	<p>提出書類、大学入試センター試験、及び小論文試験の成績を総合して合格者を決定します。</p> <p>第1次選考は、大学入試センター試験及び調査書の成績により選考を行い、募集人員の10.0倍程度を目安として合格者を決定します。</p> <p>第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、大学入試センター試験及び小論文試験の成績により選考を行います。</p> <p>小論文試験は、日本語と英語の文章を題材に、読解力、論理的思考力、表現力などについて評価します。</p> <p>大学入試センター試験、小論文の配点は、次のとおりとします。（ ）内の数字は満点を表し、合計の900点満点を270点満点に換算して利用します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>地歴・公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>センター試験</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(100)</td> <td>(200)</td> <td>270 (900)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>小論文</th> <th>センター試験</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>270</td> <td>370</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計	センター試験	(200)	(200)	(200)	(100)	(200)	270 (900)	試験の区分	小論文	センター試験	合計	配点	100	270	370
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計																	
センター試験	(200)	(200)	(200)	(100)	(200)	270 (900)																	
試験の区分	小論文	センター試験	合計																				
配点	100	270	370																				

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【経済学部】

出願資格	<p>次のいずれかに該当することが必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（平成28年3月31日までに修了見込みの者を含む。） 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在学教育施設の当該課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者 6. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号一大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の認定一） 7. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定（大検）に合格した者及び平成28年3月31日までに合格見込みの者で、平成28年3月31日までに18歳に達するもの 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業したと同等以上の学力があると認められた者で、平成28年3月31日までに18歳に達するもの 																				
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学経済学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者 																				
提出書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書 																				
大学入試センター試験利用教科・科目名	<p>【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2</p>																				
選抜方法及び基準	<p>提出書類、大学入試センター試験、及び論文試験の成績を総合して合格者を決定します。</p> <p>第1次選考は、大学入学センター試験の得点（ただし、英語は250点満点を200点満点に換算）の合計が900点満点中630点以上の者のうち上位80名を上限として合格者を決定します。</p> <p>第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、学業活動報告書、学びの設計書、大学入試センター試験、及び論文試験の成績により選考を行います。</p> <p>論文試験では、出題は1問とし、長文読解力、問題発見力、論理的思考、柔軟な思考と創造性などについて評価します。</p> <p>第2次選考におけるセンター試験の配点</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>数学</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>第2次選考の配点は、次のとおりとします。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>学業活動報告書 学びの設計書</th> <th>センター試験</th> <th>論文</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>400</td> <td>500</td> <td>1000</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	国語	数学	外国語	合計	配点	100	100	200	400	試験の区分	学業活動報告書 学びの設計書	センター試験	論文	合計	配点	100	400	500	1000
試験の区分	国語	数学	外国語	合計																	
配点	100	100	200	400																	
試験の区分	学業活動報告書 学びの設計書	センター試験	論文	合計																	
配点	100	400	500	1000																	

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【理学部】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成26年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学理学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書（学年における順位の記載は不要） 3. 学びの報告書								
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、数学に関する能力測定考査、口頭試問、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの報告書により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、数学に関する能力測定考査、口頭試問の成績により選考を行います。 数学に関する能力測定考査では、数理解解力、問題解決力、論理的思考力、明解な説明能力などについて評価します。 口頭試問では、意欲、適性などについて評価します。 数学に関する能力測定考査、及び口頭試問の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>数 学</th> <th>口頭試問</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>60</td> <td>40</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> 最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入試センター試験の得点の合計が900点満点中630点以上の者を合格者としてとします。	試験の区分	数 学	口頭試問	合 計	配 点	60	40	100
試験の区分	数 学	口頭試問	合 計						
配 点	60	40	100						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【医学部医学科】

出願資格	<p>次のいずれかに該当することが必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 国際科学オリンピック（数学、物理、化学、生物）日本代表で世界大会に出場した者で、高等学校又は中等教育学校を平成29年3月卒業見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 								
推薦要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人格・識見ともに特段に優れており、学校長が責任を持って推薦する者 2. 調査書の評定平均値 4.7以上の者 3. TOEFL iBTスコア83点以上の者 4. 本学医学部医学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 								
推薦人員	<p>各学校長が推薦できる人数は、1名とします。 ただし、国際科学オリンピック（数学、物理、化学、生物）日本代表で世界大会に出場した平成29年3月卒業見込みの者は別枠で1名推薦可能とします。</p>								
提出書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. TOEFL iBTの受験者成績書 (Examinee Score Report) の原本 (コピー不可) 5. 特色事項 (各種コンクール、科学オリンピック等) に関する資料 *平成29年3月卒業見込みの者は提出必須 								
選抜方法及び基準	<p>提出書類、小論文試験、及び面接試験の成績を総合して判定します。</p> <p>第1次選考は、提出書類の内容により選考します。</p> <p>第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、小論文試験、及び面接試験の成績により選考します。</p> <p>小論文試験では、論理的思考力、文章構成力などについて評価します。なお、理科（物理、化学、生物のうち2科目）の基礎知識を必要とします。</p> <p>面接試験では、京都大学が望む医学研究者、医師としての適性、論理的思考力などについて評価します。</p> <p>なお、小論文試験、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="400 1137 1034 1227"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>小論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>160</td> <td>240</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	小論文	面接	合計	配点	160	240	400
試験の区分	小論文	面接	合計						
配点	160	240	400						
備考	<p>特色入試に合格し、入学したもので本学が提供するMD-PhDコースへ進学するものには奨学金制度を設けております。</p>								

【医学部人間健康科学科】

出願資格	次のいずれかに該当する必要があります。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者																																												
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学医学部人間健康科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の評定平均値4.3以上の者 3. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者																																												
提出書類	1. 調査書（高校2年生までの成績を記載） 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書																																												
大学入試センター試験利用教科・科目名	<p>看護学専攻 【国語】国語 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】生物（必ず選択すること）、及び物理、化学から1 【外国語】英語 ※2</p> <p>理学療法学専攻 【国語】国語 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】物理、化学、生物から2 【外国語】英語 ※2</p> <p>作業療法学専攻 【国語】国語 【数学】「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1又は2 } 合わせて3科目選択 ※1 【理科】物理、化学、生物から1又は2 【外国語】英語 ※2</p>																																												
選抜方法及び基準	<p>提出書類、論文試験、面接試験、大学入試センター試験の成績を総合して判定します。 第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの設計書により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、論文試験、及び面接試験の成績により選考を行います。</p> <p>論文試験では、医療専門職としての問題発見・解決能力などについて評価します。 面接試験では、医療専門職のリーダーとしての適性・コミュニケーション能力などについて評価します。 最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入試センター試験の得点の合計が950点満点中760点以上の者を合格者とします。 大学入試センター試験、論文試験、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。</p> <p>看護学専攻及び理学療法学専攻</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>地歴・公民</th> <th>数 学</th> <th>理 科</th> <th>外国語 (英語)</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>センター試験</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>250</td> <td>950</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>論 文</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>作業療法学専攻</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>数 学</th> <th>地歴・公民</th> <th>理 科</th> <th>外国語 (英語)</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>センター試験</td> <td>200</td> <td>200</td> <td colspan="2">300</td> <td>250</td> <td>950</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>論 文</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語 (英語)	合 計	センター試験	200	100	200	200	250	950	試験の区分	論 文	面 接	合 計	配 点	100	100	200	試験の区分	国語	数 学	地歴・公民	理 科	外国語 (英語)	合 計	センター試験	200	200	300		250	950	試験の区分	論 文	面 接	合 計	配 点	100	100	200
試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語 (英語)	合 計																																							
センター試験	200	100	200	200	250	950																																							
試験の区分	論 文	面 接	合 計																																										
配 点	100	100	200																																										
試験の区分	国語	数 学	地歴・公民	理 科	外国語 (英語)	合 計																																							
センター試験	200	200	300		250	950																																							
試験の区分	論 文	面 接	合 計																																										
配 点	100	100	200																																										

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含み、250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）とします。リスニング免除者は筆記200点満点を250点満点に換算して利用します。

【薬学部薬科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学薬学部薬科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の評定平均値4.3以上の者 3. TOEFL-iBTスコア75点以上の者 4. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書 4. TOEFL-iBTの受験者成績書 (Examinee Score Report) の原本 (コピー不可)								
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理・政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理、化学、生物から2 【外国語】 英語 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、論文試験、面接試験、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、学業活動報告書、学びの設計書、及びTOEFL-iBTの成績により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、論文試験、及び面接試験の成績により選考を行います。 論文試験は、化学（物理や生物との境界領域を含む）に関する英語の文章を読んで日本語で論述する形式です。英文について内容を正確に読み取り、分析した上で論理的に考察する能力や新たに得た知識を活用して問題を解決する能力などについて評価します。 面接試験は、薬学に対する意欲、目的意識、視野の広さ、適性などについて評価します。 論文試験、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。								
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入試センター試験の得点の合計が900点満点中740点以上の者を合格者とします。</p>	試験の区分	論文	面接	合計	配点	200	200	400
試験の区分	論文	面接	合計						
配点	200	200	400						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【工学部地球工学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を平成28年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者								
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 国際的な科学競技会（国際数学オリンピック、国際物理オリンピック、国際化学オリンピック、国際生物学オリンピック、国際地学オリンピック、国際情報オリンピックなど）に出場した者、又は国内大会における成績優秀者 4. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部地球工学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者								
推薦人員	本学工学部の各学科に対して、各学校長が推薦できる人数はそれぞれ1名とします。								
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要								
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、口頭試問、面接試験、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、推薦書、学びの設計書、及び顕著な活動実績の概要により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、口頭試問及び面接試験により選考を行います。 口頭試問では、基礎学力と特筆すべき能力などについて評価します。 面接試験では、人格及び識見などについて評価します。 口頭試問、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>口頭試問</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>1000</td> </tr> </tbody> </table> 最終選考は、提出書類、口頭試問、面接試験、及び大学入試センター試験の得点を総合して合格者を決定します。大学センター試験においては、その得点の合計が900点満点中80%以上であることが必要です。	試験の区分	口頭試問	面接	合計	配点	500	500	1000
試験の区分	口頭試問	面接	合計						
配点	500	500	1000						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【工学部電気電子工学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を平成28年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 授業科目の一環として実施した課題研究や科学に関する課外活動において顕著な実績をあげた者 4. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部電気電子工学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	本学工学部の各学科に対して、各学校長が推薦できる人数はそれぞれ1名とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 提出された書類の審査に重点を置きます。提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、A評価の者の内、大学入試センター試験の合計得点が900点満点中80%を越えた者を合格者とします。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【工学部情報学科】

出 願 資 格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を平成28年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者																				
推 薦 要 件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 国際情報オリンピック、国際数学オリンピック、国際物理オリンピックのいずれかにおいて高等学校在学中に日本代表選手候補となった者※ ※ 日本情報オリンピック本選において合格し（Aランク）、春合宿に参加した者 日本数学オリンピック本選においてAAランクとして選ばれ、春合宿に参加した者 全国物理コンテスト「物理チャレンジ」においてチャレンジ・ファイナルに参加した者 4. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部情報学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者																				
推 薦 人 員	本学工学部の各学科に対して、各学校長が推薦できる人数はそれぞれ1名とします。																				
提 出 書 類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要																				
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2																				
選抜方法及び基準	提出書類、口頭試問、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、推薦書、学びの設計書、及び顕著な活動実績の概要により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して口頭試問により選考を行います。 口頭試問では、提出書類の記載事項の確認、高等学校での学修の確認、科学オリンピック出場科目について高等学校の発展的内容に基づいた試問、英語による自己紹介などにより評価します。 口頭試問の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>口頭試問</td> <td>合 計</td> </tr> <tr> <td>配 点</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table> <p>大学入試センター試験の成績は下表の点数に換算し、第2次選考に合格した者のうち得点の合計が1000点満点中850点以上の者を合格者とします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>国 語</td> <td>地歴・公民</td> <td>数 学</td> <td>理 科</td> <td>外国語</td> <td>合 計</td> </tr> <tr> <td>センター試験</td> <td>150</td> <td>100</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>1000</td> </tr> </table>	試験の区分	口頭試問	合 計	配 点	200	200	試験の区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	合 計	センター試験	150	100	250	250	250	1000
試験の区分	口頭試問	合 計																			
配 点	200	200																			
試験の区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	合 計															
センター試験	150	100	250	250	250	1000															

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）として利用します。

【工学部工業化学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成28年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を平成28年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 国際化学オリンピック、国際数学オリンピック、国際物理オリンピック、国際生物学オリンピックのいずれかで銅メダル以上の成績を収めている者 4. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部工業化学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	本学工学部の各学科に対して、各学校長が推薦できる人数はそれぞれ1名とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、推薦書、学びの設計書、及び顕著な活動実績の概要に記載された内容により選考を行います。 最終選考は、第1次選考に合格した者に対して、大学入試センター試験の指定した教科・科目で80%以上の得点がある者を合格者とします。ただし、1科目でも80%に達しない科目がある場合は、不合格にすることがあります。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点（筆記200点満点、リスニング50点満点）を200点満点に換算して利用します。

【農学部食料・環境経済学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成24年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成24年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者						
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部食料・環境経済学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 平成28年度大学入試センター試験において、指定した教科・科目を受験する者						
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書						
大学入試センター試験利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」 【理科】 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2						
選抜方法及び基準	提出書類、大学入試センター試験、及び小論文試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、大学入試センター試験の得点の合計が900点満点中720点以上の者の中から、提出書類の内容、及び大学入試センター試験の成績により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、小論文試験の成績により選考を行います。 小論文試験は、英語の文章を読んで日本語で論述する形式です。長文の英文について内容を正確に読み取り分析した上で、論理的に自分の意見を論述する能力などについて評価します。 小論文試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30%;">試験の区分</td> <td style="width: 35%;">小論文</td> <td style="width: 35%;">合計</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table> (英文課題を2つ、それぞれ100点)	試験の区分	小論文	合計	配点	200	200
試験の区分	小論文	合計					
配点	200	200					

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」は250点満点(筆記200点満点、リスニング50点満点)を200点満点に換算して利用します。

■ 京都大学特色入試に関する問い合わせ先

tokushoku-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

メールにてお問い合わせください。お問い合わせに対して個別に回答できませんが、京都大学特色入試WEBサイトに「よくあるご質問」としてまとめて回答いたします。

■ 京都大学特色入試WEBサイト

<http://www.nyusi.gakusei.kyoto-u.ac.jp/tokushoku/>

■ 学部・学科に関する問い合わせ先

学部	担当掛	電話番号	住所
総合人間学部	教務掛	075-753-7875	〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
文学部	第一教務掛	075-753-2709	〒606-8501 京都市左京区吉田本町
教育学部	教務掛	075-753-3010	
法学部	教務掛	075-753-3107	
経済学部	教務掛	075-753-3406	
理学部	学部教務掛	075-753-3637	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
医学部医学科	学部教務掛	075-753-4325	〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町
医学部人間健康科学科	教務掛	075-751-3906	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53
薬学部	教務掛	075-753-4514	〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町
工学部	教務掛	075-753-5039	〒606-8501 京都市左京区吉田本町
農学部	学部教務掛	075-753-6012	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

■ 入学試験に関する問い合わせ先

担当部課	電話番号	住所	URL
教育推進・学生支援部 入試企画課	075-753-2521	〒606-8501 京都市左京区吉田本町	http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/

発行 平成27年6月

京都大学 教育推進・学生支援部入試企画課

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL:075-753-2521~2524

京都大学ホームページ

<http://www.kyoto-u.ac.jp/>

